

北欧へ行きたい！

北欧が好きだ。フィンランドやノルウェー、デンマークといった国へ旅行がしたい！！とずっと思いながら、なかなかチャンスがなく、まだ行けていない。福祉や教育に力を入れているという印象がある。私は本の中では絵本や児童文学が特に好きで、北欧民話の絵本『三びきのやぎのがらがらどん』は歴史を感じる名作であるとひそかにファンである。『長かつしたのピッピ』のリンダグリーンや、ムーミンシリーズのトーベヤンソンもとても有名で味わい深い作品が多い。北欧の雑貨や家具の雰囲気も好きだ。ただ、北欧が好きなのは雑貨等の色調が好きなのか、自然の多い風景や街並みへの憧れなのか、どこか曖昧だったため、北欧について調べてみたところ、愛知学院大学図書館でいくつかの本が見つかった。



何冊かの本を読みながら知った。北欧では、自宅で過ごす時間が長く、手芸などの手仕事をしたりウィンタースポーツを家族で楽しんだりごく普通の日常生活がゆったりと流れている。また、デンマークには立派なサイクリングロードがあり、たくさんの人が通勤等の移動に利用していて健康に過ごすための環境が整っている。魅力的だ！

フィンランドに関する著作が多い堀内都喜子氏は、「フィンランドの学びには終わりが無いが、それは再チャレンジの可能性に溢れていることを意味している。年齢や性別に関係なく、自分を高めていくことができるし、やり直しもできる。」「会社や国がワーキングライフを重視し、一人ひとりを考える時代になってきた今、働く側も自分自身の生き方を大切にする時代が来ている。」という。(※1より抜粋)

読めば読むほど興味が湧き、特にフィンランドに行ってみたくなった。

新型コロナが落ち着いて、海外への移動も難なくできるようになったら、一度は北欧へ行きたい。ここ数年、平穏な生活こそが幸せなのだ実感することが多かった。そんな日々を楽しく快適に過ごすための情報収集は続けて、新しい風を時々吹き込む生活ができるといいと思う。北海道、京都、富士山周辺、日本にも好きなところはたくさんあるけれど、いつか北欧へ行く日を夢見て、日々コツコツと貯金をしていこうと思う。

(北欧と富士山が好きな司書)

『フィンランド 豊かさのメソッド』堀内都喜子著

集英社新書 <日進所蔵 081/1059/453 >

『フィンランド幸せのメソッド』堀内都喜子著

集英社新書 <日進所蔵 081/22/0102 >

『フィンランド人はなぜ午後4時に仕事が終わるのか』

堀内都喜子著 ポプラ社 <日進所蔵 366.7/09 >

※1

『フィンランドの先生の学力世界一のひみつ』

R.ヤックシー-ヴォネン著 桜井書店

<楠元所蔵 372.3/Ja >

『北欧 読んで旅する世界の歴史』百瀬宏,村井誠人監修

新潮社<日進所蔵 293.8/09 >

『イケアとスウェーデン:福祉国家イメージの文化史』

太田美幸著 新評論 <名公所蔵 673.7/0481>

電子ブック『スウェーデンを知るための60章』

村井誠人著 明石書店